

### 3年英語 (Communication Design Skills) 【学際的な単元の学習：1単位】

#### 科目のねらい

この単元は、生徒の言語習得（英語）と科学における学習の関連性を発展させることを目的としています。環境問題に関連したプロジェクトを通して、生徒は気候変動などのトピックや可能性のある解決策についての知識を深めるとともに、自分の理論を裏付けるデータや証拠のプレゼンテーションに関わる言語スキルを身につけます。この単元は、SSH プログラムの様々な部分と言語アウトプットのつながりを築くことを目的としています。

#### 目標および評価基準

A: Knowledge	Show evidence of vocabulary and structures used in English to present and explain data and scientific evidence. Show evidence of scientific knowledge to support the presentation of an idea or theory.
B: Expression	Clearly express and describe scientific ideas using knowledge of English language.
C: Attitude	Present ideas in a manner that engages the audience and be aware of what is necessary to do so (awareness of audience and purpose).

関連概念（言語習得の学習を通して、生徒は以下の概念についても考えます）第1～第2段階

#### 年間計画

時期	ユニット	1. 重要概念 2. グローバルな文脈 3. ATL	学習内容・教材等	総括的評価課題のMYP評価観点（【 】内） および課題概要と評価方法	1. 学習指導要領 観点との対応 2. 道徳内容項目 とのつながり
前期 (4月～9月)	1	1. 変化 2. グローバル化と持続可能性 3. コミュニケーション	科学的データを用いて、ある考えを聴衆に説得するためのプレゼンテーションを作成する。 テーマ 1. 学校内の自動販売機を減らすよう、校長を説得する。 2. プラスチック製ストローを紙製に変えるよう、PTAを説得する。 3. 学校祭を環境に配慮したものにするよう、学校を説得する) 1. 科学の学習（証拠、データ、因果関係、論理的な議論の理解）と言語の習得（科学に関連する英語フレーズ、語彙、データを論理的かつ聴衆に適した方法で発表する）を活用する。	発表【A, B, C】 指定されたテーマの1つについて、データを用いて聴衆を説得するプレゼンテーションを作成する。	①知識・技能-A ②思考・判断・表現-B ③主体的に学習に取り組む態度-C

<p>後期（10月～3月）</p>	<p>3</p>	<p>1. 変化 2. グローバル化と持続可能性 3. コミュニケーション</p>	<p>科学と環境問題の知識を活用して、環境にやさしいコンビニエンスストアをデザインし、顧客に紹介する。 そのデザインを発表する。 サイエンス（証拠、データ、因果関係の理解、論理的な議論）と言語習得（サイエンスに関連する英語フレーズや語彙、データを論理的かつ聴衆に適した方法でプレゼンテーションすること）の学習を活用する。</p> <p>前年度のコスモ・エッセイを分析し、6年生が科学論文を理解することで、次年度の科学プロジェクトの理解と構想に役立てる。</p>	<p><b>発表【A, B, C】</b> 聴衆を効果的に説得するために、表現と科学の知識を用いてコンビニエンスストアのデザインをプレゼンテーションし、説明するためのプレゼンテーションを作成する。</p>	<p>①知識・技能-A ②思考・判断・表現-B ③主体的に学習に取り組む態度-C</p>
-------------------	----------	---	--	--	--